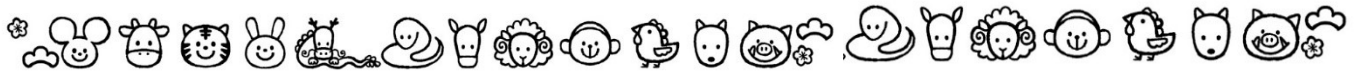




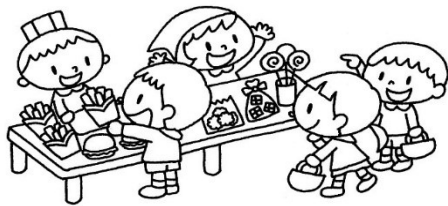
2022. 1 尚徳福社会 坂戸保育園

新年を迎え、今年度も残すところ3か月になりました。毎日寒い日が続きますが、子どもたちは寒さに負けず園庭で元気に遊んでいます。これからも、子どもたちの成長を見守りながら、1日1日を大切に過ごしていきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひいたします。



「ごっこ遊び」

最近では、ごっこ遊びが進化してきました。砂場にある牛乳コンテナを電子レンジに見立て、はじっこを「ピッ！」と押しごちそうを作っています。お店屋さんごっこでは、「いらっしゃいませ〜！」「〇〇くださ〜い！」と、言葉のやり取りを楽しみ、受け取った物を、嬉しそうにバックに入れてあります。子どもたちは、自分の経験の中から、再現をして楽しんでいます。



「ゆき遊び」

今年初めて雪が降った次の日園庭で雪遊びをしました。雪をおそるおそるつまんで手の平やお皿にのせたりしてながめたり、保育者が作った小さな雪だるまを持って嬉しそうに歩く姿がありました。その雪だるまに目と鼻がないことに気付いたお友だちが雪で目と鼻をつけてくれました。みんな、「つめた〜い」と言いながら雪の感触を楽しんでいました。



「大きくなったね〜」

みんなこの1年で色々なことが出来るようになりました。子どもたちは日頃からダンスや手遊び、歌などを楽しんでいます。ダンスのエビカニクスでは、自分たちで作ったお面をつけてはりきって踊っています。



おめでとうございます！

「お面つくったよ」

エビとカニのお面を作りました。自分たちで「エビ！」「カニ！」と好きな方の絵を選び、クレパスも自分で好きな色を選び絵の上から、思い思いに塗って完成させました！

